



Adobe Social、グローバル機能を強化

国・地域別ツイート配信を実現し、
Adobe Analytics との連携強化により YouTube アナリティクス機能を拡張

※本リリースは、米国時間 11 月 12 日に米 Adobe 本社から発表されたプレスリリースの抄訳です。

【2013 年 11 月 14 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2013 年 11 月 12 日）Adobe（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下 アドビ）は本日、[Adobe Marketing Cloud](#) を構成するソリューションの一つである [Adobe Social](#) について、グローバルな管理機能の拡張と新機能の追加を発表しました。

今回の機能拡張により、ソーシャルメディアを活用するマーケターは、Twitter に国や地域、都市ごとに絞り込んだツイートの配信が可能となるほか、YouTube のアナリティクス機能が強化され、30 を超える指標をチャンネルと動画単位で計測できるようになりました。また、チャンネルの追加や削除、策定をした承認フローを通した YouTube チャンネルとプレイリストへの動画の投稿も可能になりました。これらの機能は [Adobe Analytics](#) と共通の基盤で構築されています。

従来からサポートされていた Facebook、Twitter、LinkedIn、Google+、および YouTube に加え、中国最大のソーシャルメディアである新浪微博（シナウェイボー）アカウントの管理も Adobe Social 内の同じインターフェイスから可能になりました。

アドビの Adobe Social and Adobe Analytics 担当バイスプレジデントであるビル イングラム（Bill Ingram）は、「Adobe Social のグローバル機能が拡張され、ソーシャル マーケターがさまざまな地域にわたり、対象としたい顧客により適切に働きかけられる機能が強化されました。アドビはマーケターと世界中の顧客との間のやり取りだけでなく、そのやり取りの数値化を通じた ROI 最大化をさらにに行いやすくすることに取り組んでいます」と述べています。

マーケターによるソーシャル活動のパブリッシング、モデレーション、リスニング、および測定をさらに改善するため、Adobe Social には 6 つのコアとなる分野にわたって 70 種類の新しい機能が加わりました。

このうちの主な機能には次のものがあります。

- Twitter への国、地域、都市ごとのツイート配信
Twitter への投稿を国、地域、および都市ごとに絞り込んでツイートを配信し、閲覧者にとってより関連性の高いコンテンツを配信できるようになりました。

- Social Authors Report（影響力の強いユーザーの特定機能）の強化

Adobe Analytics との連携を通じて Social Authors Report を強化し、コンバージョンに貢献し、主要なビジネス指標に直接影響を及ぼしている、影響力の強いユーザーを Twitter、Pinterest、Tumblr、および YouTube から容易に特定できるようになりました。

- YouTube のアナリティクス機能、チャンネルと動画管理機能の強化

Adobe Analytics との連携により Adobe Social のアナリティクス機能が強化され、メタデータのカスタマイズと共に、チャンネル / 動画のエンゲージメント、登録者数、再生回数が多い動画、視聴時間、参照元、視聴者の人口統計データなどを含め、30 を超える指標をチャンネルと動画のレベルで測定できるようになりました。また、チャンネルの追加や削除、策定をした承認フローを通した YouTube チャンネルとプレイリストへの動画の投稿も可能になりました。

- リスニングルール構築機能

新しいリスニングルール構築機能により、マーケターやアナリストはすべてのソーシャルメディアと多数のブログを対象に高度な検索を行い、より正確で関連性の高い投稿やツイートに不要なノイズに惑わされることなく、取得できるようになりました。

- モデレーション機能強化

モデレーションツールが簡素化され、必要なソーシャルアカウント全てをひとつのインターフェイスでまとめて管理できるようになりました。この新しく設計されたツールにより、対応の必要がある投稿または、ツイートを特定しエスカレーションすることや、全てのソーシャルアカウントへの問い合わせの内容を監視する作業がさらに簡単になりました。

- 新浪微博への投稿と管理

中国最大のソーシャルメディアである新浪微博のページにアクセスし、テキストと画像の公開、ページ管理、およびワークフローの管理を行えるようになりました。また Adobe Analytics との連携により、新浪微博に公開されたすべての投稿について Web サイトへの訪問数やコンバージョンなどの指標を測定できるようになりました。

提供予定

Adobe Social のアップグレードされた機能は本日から提供されます。詳細については <http://adobe.ly/HJdY4I> をご覧ください。

Adobe Marketing Cloud について

アドビは、デジタル イメージングやデジタル ドキュメントなどを含め、これまでもビジネスの各分野に変革をもたらしてきました。アドビのデジタルマーケティングソリューション「Adobe Marketing Cloud」には、分析、ソーシャル、広告管理、ターゲティング、エクスペリエンス管理、クロスチャネルキャンペーン管理といった包括的なソリューションと、リアルタイムのダッシュボード機能が含まれており、デジタルマーケティングを活用しビジネスを促進する際に欠かせない機能を提供します。これにより、よりすばやく、これまでになく効果的に、データから知見を得て、アクションへと繋げることが可能となります。

詳細は以下をご覧ください。

<http://www.adobe.com/jp/solutions/digital-marketing.html>

アドビ システムズ社について

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

© 2013 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.